

平成30年度 活動報告

「なにわエコ会議」は、平成16年に発足し、市民、環境NGO/NPO、事業者、学識経験者、行政が一体となって、地球温暖化対策をはじめ、さまざまな地球環境問題に取り組んでまいりました。

そのような中、平成27年、国連サミットにおいて「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、「気候変動への対応」や「持続可能な消費と生産」などの目標を掲げ、世界共通の課題をすべての社会メンバーが連携して取り組む行動計画が進められています。

また、大阪市では、地球温暖化防止に関する実行計画を見直し、削減目標の強化、再生可能エネルギーの普及や省エネルギーなど、気候変動対策の緩和策と適応策などについて、市民、事業者などの参加と協働、連携を図り、実効性を高めていくこととしています。

このような状況の下、「なにわエコ会議」の役割は大きく、構成する個人、団体が自ら率先して行動するとともに、創意工夫した活動の活発化、協働、連携した取組を推進してまいりました。

- ① 各部会が連携し、さまざまな形で活動しました。
- ② 区役所主催イベントへの参加をきっかけに、当会議主催イベントへの参加を働きかけるなど相互協力を図りました。
- ③ 出前講座の加え、副読本「おおさか環境科」や「エコすごろく」「なぞなぞ帳」などを活用し、各部会委員・会員団体が自主的に地域における環境教育・啓発活動に取り組みました。
- ④ 事業者の自主的な環境管理システムであるE A21導入支援活動を積極的に展開しました。また、各種取組において、大阪市環境経営推進協議会と連携を図りました。
- ⑤ 平成21年度に市民団体の代表として締結した「大阪市レジ袋削減協定」に基づき、大阪市との連携を強化し、地域でのマイバッグの普及（レジ袋の削減）・ごみ減量活動などに積極的に取り組みました。また、「天神祭りごみゼロ大作戦」実行委員会に参画しました。
- ⑥ 会員団体・役員団体と協働して、なにわエコ会議全体活動及び部会活動に取り組みました。
 - ・協働取り組み件数 83件
 - ・協働で取り組んだ延べ団体会員数 110団体
 - ・「なにわエコ会議」のエコパートナー会員数 58個人・団体（平成30年度末現在）

【平成30年度重点事項】

- ① ツイッターやLINE、FacebookなどSNSや電子メールを積極的に活用し、会員団体・役員団体の情報発信や情報共有を強化します。
- ② 活動を通じて、また、LINEスタンプの活用などにより、なにわエコ会議の魅力や知名度を高め、若い世代の参加を促進するとともに、会員数や活動参加者の増につなげていきます。
- ③ 「なにわエコ会議賞」を活用し、さまざまな環境活動を積極的に実践している個人や団体を応援していきます。
- ④ 区役所などのイベント主催団体との相互協力を強化し、環境出前講座をはじめとする地域での環境教育・啓発活動を精力的に推進します。
- ⑤ 地球温暖化防止に向け、市内で活動する企業などと協働した取組みを推進するとともに、大阪市環境経営推進協議会と連携を図ります。
- ⑥ 「天神祭りごみゼロ実行委員会」に参加し、地域ぐるみの資源循環型社会の形成をめざした活動に参画します。

1 各種会議の開催

(1) 理事会及び委員総会

7月4日(水)14時～ 大阪市環境局 第2会議室

【審議事項】

- ・平成29年度 活動報告
 - ・平成29年度 収支決算及び監査報告
 - ・役員の変更
 - ・平成30年度 活動方針・事業計画(案)
 - ・平成30年度 収支予算(案)
- それぞれ、事務局原案どおり承認されました。

【報告事項】

- ・なにわエコ会議賞について(推薦依頼)
- ・2018天神祭ごみゼロ大作戦について
- ・なにわエコウェーブ(第25号)の発行について
- ・エコアクションスクール、CO2削減コンペについて(参加者募集)
- ・地域環境保全功労者環境大臣表彰受賞について(楨村元企画委員長)
- ・大阪市生物多様性戦略について(大阪市)

(2) 企画委員会

6月19日(火)14時～ なにわECOスクエア 2階交流スペース

- (議題) ・委員総会について
(報告) ・なにわエコ会議賞 ・天神祭ごみゼロ大作戦 ・CO2削減コンペ
・エコウェーブ ・地域環境保全功労者表彰 ・大阪市生物多様性戦略

(3) 企画委員会

10月22日(月)14時～ 大阪市環境局 第2会議室

- (議題) ・レジ袋削減協定について
- ・なにわエコ会議表彰制度について
 - ・新しい啓発ツールの紹介について
 - ・なにわエコウェーブ26号について
 - ・環境ふれあいひろば in 西淀川について
 - ・大阪市環境表彰推薦依頼について
 - ・環境基本計画の改正について
 - ・なにわエコ会議の活性化について

(4) 企画委員会

3月20日(水)10時～ 大阪市・八尾市・松原市環境施設組合 A会議室

- (議題) ・平成30年度の活動報告について
- ・おおさかプラスチックごみゼロ宣言について
 - ・平成31年度の活動方針・事業計画(案)について
 - ・平成31年度の暫定予算及び事務局委託について
 - ・活性化に向けた規約改正について(案)
- (報告) ・なにわエコウェーブ(第27号)の発行について

2 全体活動

(1) 各種環境活動団体との連携、環境団体との交流・ネットワーク化

大阪市子どもカーニバル（4月）、なんばエコプロジェクト（7月）、ガレージセール・イン・OSAKA・TOWN（10月）、エコ縁日（11月）、山田くん家のグリーングッドな一日（2月）など各種イベントへの参加を通じ、環境啓発に努めました。

また、「大阪市レジ袋削減協定」に基づき、大阪市及び参加事業者と連携した「マイバッグキャンペーン」をスーパー7店舗（11月）において実施しました。さらに、大阪ごみ減量推進会議主催のごみ減量市民交流会などに協力しました（2月）。

平成30年11月に西淀川区で開催した「環境ふれあいひろば in 西淀川」において、地元で活動している7団体と相互協力を行うとともに、ごみ焼却工場・西淀工場主催の「ごみゼロプロムナード」や西淀川区役所主催の「まち美化ポスターコンクール表彰式など」と同時開催し、相乗効果による盛り上がりもありました。

(2) 部会活動の充実と部会を横断した環境イベントの取組み

各部会の定例会議において、環境イベント等の企画・運営に部会員の意見を取り入れるよう努めました。主要イベント「環境ふれあいひろば in 西淀川」の企画運営について、3部会を横断した連携により協議・調整を行い、市民の環境活動が促進される内容の充実に努めました。

また、部会において、今後の活動分野・内容の拡充のため、SDGsに関する勉強会を実施しました。

(3) 若い世代の参加の促進

「環境ふれあいひろば in 西淀川」の実施にあたっては、区内小学校、保育所、幼稚園など、児童・PTA等を中心に広く参加を呼びかけるとともに、「大阪市子どもカーニバル2018」「夏休み自由研究 おおさか環境科」「ガレージセール・イン・OSAKA・TOWN」「ECO縁日」「山田くん家のグリーングッドな一日」など、若い世代の環境啓発に努めました。

(4) 環境情報誌の発行

環境情報誌「なにわエコウェブ」26号を11月、27号を3月に各8千部発行しました。

(5) ICTの活用による情報発信

なにわエコ会議ウェブサイトの新着情報やツイッターを更新し、イベント開催予定や開催結果を迅速に情報発信しました。

[アクセス数：63,115（頁）・37,888（訪問者）]

(6) 啓発ツールの活用

平成24年度から小中学校の教育現場に導入された副読本「おおさか環境科」等の啓発ツールの活用を行いました。また、独自の啓発ツール「エコすごろく」を使用し、イベント等での活用を行うとともに、新たな啓発ツール（エコ紙芝居・なぞなぞ帳）の開発を進めました。

また、家庭向け省エネ対策集「楽しくかしこくエコライフ」（冊子）や企業向け「電気の省エネ対策集」（冊子）を活用し、エコライフや企業の省エネの普及に努めました。

さらに、昨年、作成したなにわエコ会議のLINEスタンプ「それってエコやん【関西弁、大阪弁】（24スタンプ）」の活用・普及を図りました。

(7) 第2回 なにわエコ会議賞の表彰

さまざまな地球環境問題に関する実践行動に積極的に取り組んでいる人やなにわエコ会議の活動に積極的に参画している人などを表彰し、環境保全活動の推進を図りました。

平成30年度は、29名の受賞者を「ふれあいひろば in 西淀川（11/4）」において表彰しました。

○ 「夏休み自由研究 おおさか環境科」において、企画・運営・講師としてご活躍：4名

○ 「大阪市エコボランティア」として、市民の環境学習への貢献と他のボランティアの模範となる活動にご活躍：6名

- 「天神祭ごみゼロ大作戦」において、みんなで楽しく世界に誇れる天神祭を合言葉にごみゼロの中心的役割でご活躍：19名

(8) なにわエコ会議参画団体との連携

- ① 団体会員と協働した取組み件数
平成29年度件数80件→平成30年度件数83件
- ② 協働で取り組んだ延べ団体会員数
平成29年度延べ会員数109団体→平成30年度延べ会員数110団体
- ③ 平成30年度 おおさか環境科 教材編集委員会に当会議事務局長が参加・協力しました。
- ④ 各部会の定例会議において、部会員の意見を聞く機会を設け、団体の取組み状況の情報交換を積極的に行いました。

(9) 環境表彰の受賞

- 平成30年度地域環境保全功労者環境大臣表彰
榎村久子氏（なにわエコ会議 もと企画委員長）
- 平成30年度大阪市環境表彰：
水藻英子氏（なにわエコ会議 環境教育・啓発部会、大阪環境カウンセラー協会）
- 第1回 環境カウンセラー環境保全活動環境大臣表彰
大阪環境カウンセラー協会（なにわエコ会議構成団体）

3 部会活動

なにわエコ会議は「エコライフ部会」、「環境教育・啓発部会」、「環境に配慮した企業部会」の3つの部会があり、それぞれ定期的に部会を開催し、各部会の活動方針の決定や主催あるいは参加イベントについて議論し、充実した活動につなげてきました。

(1) エコライフ部会

① 活動概要

家庭向け省エネ対策集「楽しくかしこくエコライフ」(冊子)の普及に努めるとともに、地球温暖化や省エネルギー、食品ロスをテーマにしたセミナーや見学会の実施、マイバッグキャンペーンによるレジ袋削減に取り組むなど、エコライフの提案と実践をアピールしてきました。

- マイバッグキャンペーン(レジ袋削減キャンペーン)(11月の延べ7日)
イズミヤ上新庄店、イトーヨーカドーあべの店、阪急オアシス神崎川店、
おおさかパルコープつるみ店、グルメシティ長原店、ライフ西天下茶屋店、
イオン大阪ドームシティ店

(合計7店舗)(環境局、事業者、環境教育・啓発部会)

レジ袋削減協定締結スーパーにて、マイバッグの配布などレジ袋削減に向けた普及啓発活動とアンケート調査を実施

(例) 質問: レジ袋をもらう理由は何ですか?(複数回答可)

・無料配布の時	(25.4%)
・辞退してもポイント付与などの特典がない時	(1.9%)
・ごみ袋として使用する	(59.3%)
・エコバッグを持っていない	(24.4%)
・エコバッグを忘れた時	(25.4%)
・持参のエコバッグに入りきらない時	(12.9%)
・レジ袋有料店舗で使用するため	(1.4%)
・その他	(4.8%)

- エコライフセミナーの実施

・「みんなで減らそう食品ロス」(3/15 大阪ガス ハグミュージアム)

(内容)・食品ロスの現状やロスを減らすコツなどを学ぶ

・大阪ガスよりのお知らせ

・ロスのない買いかた、食べかた、つくrikata

(食材の使い切り、ローリングストック活用などの献立紹介と試食)

(2) 環境教育・啓発部会

毎年実施している「環境活動ふれあいひろば」や「夏休み自由研究 おおさか環境科」、「地域での環境イベント」などを開催・参加し、若い世代や地域と連携した環境教育・啓発活動を推進しました。環境出前講座メニューの更新と啓発グッズ「なぞなぞ帳」を作成しました。

① 部会の開催

毎月1回(計12回)開催し、平成29年度活動の振り返りや平成30年度活動方針・事業計画について、また、主催、参加イベントについて活発な意見交換を行いました。

② 活動概要

- マイバッグキャンペーン(延べ7日・7店舗)(環境局、エコライフ部会と協働)(再掲)

- 区等他団体主催のイベントに参加・協力

・大阪市こどもカーニバル2018(4/22 大阪城公園・太陽の広場):

手回し発電で模型電車をGO、環境工作

- ・国際環境シンポジウム 2018 in 大阪 (6/14 ハグミュージアム)
ワークショップ出展
紙芝居 (身の回りの生き物を見つけに出かけよう)
 - ・なんばエコプロジェクト 2018 (7/28 ヤマダ電機 LABI なんば)
紙芝居 (生物多様性)、風呂敷包み体験
 - ・鶴見区民まつり (9/10 台風のため中止)
 - ・ガレージセール・イン・OSAKA・TOWN (10/13 大阪城公園 太陽の広場)
手回し発電で電車を GO、ガリガリプロペラ
 - ・ECO縁日 2018 (11/3 鶴見緑地公園)
(大阪環境ネットワーク会議としての出展、大阪環境カウンセラー協会と協働)
エコすごろくのような暮らしを 手回し発電で電車を GO
 - ・山田くん家のグリーングッドな一日 (2/24 ヤマダ電機 LABI なんば) :
手回し発電で電車を GO !
(主催 : 大阪市、協力 : 大阪環境ネットワーク会議・エコボランティアなど)
- 「夏休みの自由研究 おおさか環境科」(8/10,11 ATC グリーンエコプラザ)
(大阪環境カウンセラー協会・環境事業協会・大阪市立小学校南港地区との協働)
(環境保護・国際協力サークル CHOVORA!! (大阪市立大学) との協働)
- ・環境副読本「おおさか環境科」を使った、親子参加の学習会 (講義、観察、体験)
 - ① 「へらそうごみ」(8/11 午前)
 - ② 「水道の水や電気はどこからくるの？」(8/11 午後)
 - ③ 「地球温暖化とわたしたちの暮らし」(8/12 午前)
 - ④ 「川の中の生き物」(8/12 午後)
- 環境ふれあいひろば in 西淀川 (11/4 西淀川区民会館)
(区役所、地域団体、環境活動団体、企業、エコライフ・企業部会などとの協働)
(大阪湾広域臨海環境整備センターからの助成金事業)
- ・「にしよど環境イベントの日」「ごみゼロプロムナード (西淀工場)」
「みてアート」との同時開催
 - ・「平成 30 年度なにわエコ会議賞」表彰式
 - ・「西淀川区まち美化ポスターコンクール」表彰式
 - ・西淀川区住みます芸人スキンケア大学ステージ
 - ・川の水を汚すのは、誰だ！ ・生活行動を見直して CO2 を減らすボードウォーク
 - ・木の実や枝で工作 ・作って楽しく遊んで発見 ・ガリガリプロペラ
 - ・エコ防災を学ぼう ・まち美化ポスターコンクール作品展示 ・紙芝居とクイズ
 - ・シジミ人形を作ろう ・おやさいクイズ ・手回し発電で電車を走らせよう
 - ・スタンプラリー ・アンケート調査
- (アンケート調査例) 質問 : 日頃の生活における環境保全行動? (複数回答可)
- ・使わない時は水道の蛇口を閉める (22.6%)
 - ・ごみは資源ごみなどに分別する (23.9%)
 - ・使わない時はテレビや照明を消す (21.4%)
 - ・買い物ときはマイバッグを持っていく (20.8%)
 - ・家で緑のカーテンなど花や木を育てる (10.1%)
 - ・無回答 (1.2%)
- 研修会の実施・参加
- ・SDGs 研修会の実施 (12/18, 1/22, 2/26, 3/26 部会開催時)
 - ・「食べ残し NO ゲーム」マスター養成研修を受講 (1/26, 2/1)
カードゲームのコーディネーターであるマスター養成講座に参加し、今後のなにわエコ会議活動の拡充を図る。
平成 31 年度「理科特別授業 (大阪市)」に登録申請

(3) 環境に配慮した企業部会

昨年に引き続き、大阪市環境経営推進協議会と連携し、「エコアクション 21 の普及セミナー」や「二酸化炭素削減コンペ」と表彰式（大阪市長との連名）、セミナー、事例発表会を実施するとともに、企業向け「電気の省エネ対策集」（冊子）を製作し、地球温暖化防止など企業の環境への取組みを促進しました。

① 活動概要

○ CO2 削減コンペ

- ・内 容 : 地球温暖化の緩和とエネルギーコストの削減に向け、事業者の取り組みとして「CO2 削減コンペ」を実施し、優秀な企業を表彰しました。
- ・実施期間 : 平成 30 年 7 月～9 月
- ・参加事業者 : 30 事業所
- ・表彰式・省エネセミナー・省エネ事例紹介 (2/22 中央公会堂)
 - ・表彰 : 10 事業所 (うち 2 事業所 : 大阪市長・なにわエコ会議会長の連名表彰)
 - ・省エネセミナー
「SDGs 持続可能な調達アクションプログラム」
— 持続可能性への配慮を測る指標 —
- ・省エネ事例紹介 (受賞 4 事業所) : 具体的な省エネ、内容、効果、苦労話など

表 彰 名	事 業 所 名
CO2 削減大賞	奥村機械(株) 本社工場
CO2 削減優秀賞	西日本三菱自動車販売(株) 本社
努 力 賞	日澱化学(株)
貢 献 賞	(株)中島大祥堂 本社工場
貢 献 賞	おおさか ATC グリーンエコプラザ実行委員会
〃	おおさか ATC エイジレスセンター実行委員会
チャレンジ賞	(株)兵庫分析センター
S D G s 賞	(株)KDP
ユニーク賞	中央精機(株)
カーボンオフセット賞	オリオン建設(株)
アイデア賞	(株)出水商店

・CO2 削減効果 : 205 トン / 7～9 月 (3 か月間) (30 事業所合計)

○ エコアクション 21 スクールの開催

- ・エコアクション 21 (環境省が策定した環境経営システム) の認証取得及びレベルアップを支援するための EA21 スクール (集合勉強会 4 日間、2 回) を開催するとともに、エコアクション 21 CO2 削減プログラムに、スクール参加者の 3 社が取り組まれ、講師による現場視察、事業所に見合った省エネ対策のアドバイスを受けました。
 - 第 1 スクール : 6/13 7/11 8/8 9/12 (参加者 9 社)
 - 第 2 スクール : 10/10 11/14 12/12 1/16 (参加者 8 社)

(4) 事務局関係

○ 他の環境団体主催のイベントへの協力

- ・天神祭ごみゼロ大作戦 : 天神祭ごみゼロ大作戦実行委員会への参画
(エコステーションの設置、露店へのリユース食器導入、ごみ拾い歩き)
(ボランティアリーダー募集等に協力、なにわエコ会議賞授与 : 19 名)
- ・気候変動に関するシンポジウムへの協力 (12/9 主催 : 大阪市)
(パネルディスカッションに参加 : 谷氏 (大阪環境カウンセラー協会))
- ・大阪ごみ減量推進会議 研究会 (8/23 主催 : 大阪ごみ減量推進協議会)
(捨てられる食品と食べ物の支援を必要とする人々の仕組み)

- ・ごみ減量市民リーダー連続セミナー（9～1月 5回 主催：大阪市、ごみ減量推協）
（家庭での分別排出から最終処分場での埋立処理まで、ごみ・資源の処理過程）
- ・ごみ減量市民交流会 2019（2/7 主催：大阪ごみ減量推進協議会、大阪市等）
（ごみのないまちづくりに向けて、学び合い、語り合おう！！）

○ 出前講座の仲介

- ・都島区地域包括支援センター（6/27）：「廃油から石鹸づくり」
- ・西南環境事業センター（3/3）：「住吉図書館におけるリサイクル工作教室」
- ・中央区東老人福祉センター（3/4）：「玉ねぎの染色液でエコバッグづくり」

○ 環境出前講座メニューの更新：なにわエコ会議メニュー 11テーマを追加

- 啓発ツールの開発：・「なぞなぞ帳（5分野 26 Q & A）」
・オリジナルクリアファイル（なにわエコ会議 LINE スタンプ）

4 エコパートナー会員の状況

	平成 29 年度	平成 30 年度
	会 員 数	会 員 数
個人会員	4 6	3 9
団体、NGO/NPO 会員	1 2	1 0
事業者団体	1 0	9
合 計	6 8	5 8